

市場予測・将来展望シリーズ ～ Electronic components 編

# 2018年版 電子部品・デバイス市場の実態と来展望

－ スマートデバイス ～ コンデンサ・キャパシタ・EMC 対策/保護部品・パワー半導体・LED －

Sample

株式会社 日本エコノミックセンター

編集 スマート・デバイスグループ

Copyright JAPAN ECONOMIC CENTER CO., LTD.

## はじめに

電子部品は、デジタル機器や電化製品に搭載されている部品の総称です。コンデンサやインダクタ（コイル）のような電気信号の入力を受けて電気を蓄積したり整えたりする電子部品を「受動部品」と呼びます。一方、スイッチやコネクタなどはまとめて「機構部品」とも呼ばれます。その他に電力を動きに帰るモータや、物理現象を電気信号に変えるセンサー、無線通信の電波の送受信に使う高周波部品などがあります。

世界で年間の販売台数が約 15 億台に達し、毎年のように新しい機能が追加されるスマートフォン（スマホ）が電子部品の市場をけん引する状況が続くものと見られます。ただし、成長のペースが鈍化し、技術的にも成熟してきました。電子部品メーカーは自動車や医療、ロボットなどスマホ以外の市場の開拓に取り組んでいます。

M&A（合併・買収）や事業の入れ替えも活発になっています。精密格加工技術を持つミネビアと電子部品や回路の技術を持つミツミ電機は 2017 年 1 月に経営統合。またマクセルは 2017 年 10 月に日立マクセルから社名変更しました。太陽誘電はエルナーを 2018 年 4 月に子会社としました（東証二部上場）。TDK は、高周波部品の事業を米クアルコムに売却する一方、米国のセンサー会社を総額 13 億ドルで完全子会社化しています。電子部品メーカー各社は 18 年度も引き続き旺盛な需要に対応し積極的な設備投資を計画しています。

本レポートの第Ⅰ章では、電子部品・デバイス市場の動向と今後の展望について述べています。第Ⅱ章では、コンデンサ市場の世界や国内市場の動向との展望について調査及び分析を行っています。第Ⅲ章では、キャパシタ市場の動向や展望についても同様に述べています。第Ⅳ章では、EMC ノイズ対策の世界市場と国内市場の動向と展望について。第Ⅴ章では、電子部品・デバイス関連メーカーの動向や展望について掲載しています。

弊社は本年、創業 52 周年を向かえる市場調査・マーケティング会社です。本レポートは、専門のスタッフにより調査・編集されています。本レポートは、電子部品・デバイス業界や市場を、事業・生産・製品動向などを踏まえながら 1 冊（P200）にまとめたものです。なお、将来展望シリーズは、新規参入される企業様を含めた事業計画書の立案、事前調査、実行、検証など幅広く活用されています。

平成 30 年 5 月  
株式会社 日本エコノミックセンター 調査部  
スマート・デバイスグループ

# ☆☆☆ 目 次 ☆☆☆

2018 年版 電子部品・デバイス市場の実態と将来展望

はしがき

## 第 I 章 電子部品・デバイス市場の動向と展望

1. 電子部品・デバイスの概要と動向	1
(1) 電子部品の種類と動向	1
(2) 電子部品市場概況と動向	2
(3) 電子部品業界の業界図（製品別）	3
①コンデンサ／キャパシタ世界市場推移・予測（2008～30 年度）	5
②インダクタ／ノイズフィルタ世界市場推移・予測	6
③固定抵抗器／受動部品世界市場推移・予測	7
(4) 電子デバイスの種類と動向	8
(5) 電子デバイス市場概況と動向	9
(6) 電子デバイス業界の業界図	10
①IGBT 世界市場推移予測／シェア	11
②MOSFET 世界市場推移予測／シェア	12
③LED パッケージ世界市場推移予測／シェア	13
④LED パッケージ別世界市場推移・予測	14
2. 日系企業グローバル出荷金額推移予測	14
(1) 日系企業グローバル出荷金額推移	15
①日系企業世界出荷金額推移予測	16
②日系企業製品別出荷金額推移予測	17
③日系企業製品別構成シェア	18
3. 電子部品・デバイス国内統計資料	19
(1) 電子部品・デバイス産数量・金額推移（表）	19
①セラミックコンデンサ国内生産推移・実績	20
②フィルタ国内生産推移・実績	21
③アルミ電解コンデンサ国内生産推移・実績	22
④固定抵抗器国内生産推移・実績	23
⑤インダクタ国内生産推移・実績	24
⑥水晶発振子国内生産推移・実績	25
⑦IGBT 国内生産推移・実績	26
⑧LED パッケージ国内生産推移・実績	27
⑨サーミスタ国内生産推移・実績	28
⑩バリスタ国内生産推移・実績	29
(2) 主要電子部品輸出入数量・金額推移（表）	30

①インダクタ輸出推移・実績	31
②セラミックコンデンサ輸出推移・実績	32
③固定抵抗器輸出推移・実績	33
④LEDパッケージ輸出推移・実績	34
⑤インダクタ輸入推移・実績	35
⑥セラミックコンデンサ輸入推移・実績	36
⑦固定抵抗器輸入推移・実績	37
⑧LEDパッケージ輸入推移・実績	38

## 第Ⅱ章 コンデンサ市場の動向と展望

1. コンデンサ世界市場の現状と展望	39
(1) コンデンサ世界市場規模と動向	39
(2) コンデンサ市場業界図（世界・国内）	40
①コンデンサ世界市場推移・予測（2007～30年度）	41
②セラミックコンデンサ世界市場推移予測／シェア	43
③積層セラミックコンデンサ世界市場推移予測／シェア	45
④アルミ電解コンデンサ世界市場推移予測／シェア	47
⑤タンタル電解コンデンサ世界市場推移予測／シェア	49
⑥フィルムコンデンサ世界市場推移予測／シェア	51
2. コンデンサ国内市場の現状と展望	53
(1) コンデンサ国内市場規模と動向	53
①コンデンサ市場推移・予測（数量・2007～30年度）	54
②コンデンサ市場推移・予測（金額・2007～30年度）	54
(3) コンデンサメーカー別市場動向	55
①コンデンサ日系メーカーシェア（数量ベース）	56
②コンデンサ日系メーカーシェア（金額ベース）	57
(4) コンデンサ種類別市場概況と動向	58
（アルミ電解／積層セラミック（MLCC）／タンタル電解／導電性高分子／フィルム）	
3. 弊社実態調査集計資料	60
(1) 主要メーカー別販売数量・金額一覧（表・2016～18年度）	60
①主要メーカー別販売数量推移予測	61
②主要メーカー別販売金額推移予測	62
(2) 主要メーカーコンデンサ別販売数量・金額一覧	63
(3) コンデンサタイプ別弊社集計・分析結果	68
①セラミックコンデンサ販売数量・金額推移予測	68
・セラミックコンデンサメーカーシェア	69
②積層セラミックコンデンサ販売数量・金額推移予測	70
・積層セラミックコンデンサメーカーシェア	71
③アルミ電解コンデンサ販売数量・金額推移予測	72

・アルミ電解コンデンサメーカーシェア .....	73
④タンタル電解コンデンサ販売数量・金額推移予測 .....	74
・タンタル電解コンデンサメーカーシェア .....	75
⑤導電性高分子電解コンデンサ販売数量・金額推移予測 .....	76
・導電性高分子電解コンデンサメーカーシェア .....	77
⑥フィルムコンデンサ販売数量・金額推移予測 .....	78
・フィルムコンデンサメーカーシェア .....	79
⑦金属化有機フィルムコンデンサ販売数量・金額推移予測 .....	80
・金属化有機フィルムコンデンサメーカーシェア .....	81
(4)コンデンサタイプ別販売数量・金額推移予測 .....	82
①コンデンサタイプ別販売数量推移予測 .....	82
②コンデンサタイプ別販売金額推移予測 .....	83

### 第三章 キャパシタ市場の動向と展望

1. 電気二重層キャパシタ(EDLC)市場の動向と実態 .....	85
(1)電気二重層キャパシタの概要と種類 .....	85
(2)電気二重層キャパシタの市場概況と動向 .....	86
①電気二重層キャパシタ世界市場推移・予測(2008～30年度) .....	87
②電気二重層キャパシタ世界シェア(数量) .....	88
③電気二重層キャパシタ世界シェア(金額) .....	89
④電気二重層キャパシタ国内市場推移・予測(2008～30年度) .....	90
⑤電気二重層キャパシタ国内シェア(数量) .....	91
⑥電気二重層キャパシタ国内シェア(金額) .....	92
2. 電気二重層キャパシタ実態調査集計資料 .....	93
(1)主要国内メーカー別出荷数量・金額一覧 .....	93
(2)主要国内メーカー別出荷数量推移・予測 .....	94
(3)主要国内メーカー別出荷金額推移・予測 .....	95
(4)タイプ別電気二重層キャパシタ市場推移・予測(全体) .....	96
①タイプ別電気二重層キャパシタ出荷数量推移・予測 .....	96
②タイプ別電気二重層キャパシタ構成比率(数量) .....	97
③タイプ別電気二重層キャパシタ出荷金額推移・予測 .....	98
④タイプ別電気二重層キャパシタ構成比率(金額) .....	99
(5)タイプ別電気二重層キャパシタ市場推移予測・シェア(個別) .....	100
①小型積層型電気二重層キャパシタ市場推移・予測 .....	100
②小型積層型電気二重層キャパシタシェア(数量) .....	101
③小型積層型電気二重層キャパシタシェア(金額) .....	102
④大型積層型電気二重層キャパシタ市場推移・予測 .....	103
⑤大型積層型電気二重層キャパシタシェア(数量) .....	104
⑥大型積層型電気二重層キャパシタシェア(金額) .....	105

⑦小型円筒型電気二重層キャパシタ市場推移・予測	106
⑧小型円筒型電気二重層キャパシタシェア(数量)	107
⑨小型円筒型電気二重層キャパシタシェア(金額)	108
⑩大型円筒型電気二重層キャパシタ市場推移・予測	109
⑪大型円筒型電気二重層キャパシタシェア(数量)	110
⑫大型円筒型電気二重層キャパシタシェア(金額)	111
(6)タイプ別メーカー別出荷数量推移・予測	112
①小型積層型電気二重層キャパシタメーカー別出荷数量推移・予測	112
②大型積層型電気二重層キャパシタメーカー別出荷数量推移・予測	113
③小型円筒型電気二重層キャパシタメーカー別出荷数量推移・予測	114
④大型円筒型電気二重層キャパシタメーカー別出荷数量推移・予測	115
(7)タイプ別メーカー別出荷金額推移・予測	116
①小型積層型電気二重層キャパシタメーカー別出荷金額推移・予測	116
②大型積層型電気二重層キャパシタメーカー別出荷金額推移・予測	117
③小型円筒型電気二重層キャパシタメーカー別出荷金額推移・予測	118
④大型円筒型電気二重層キャパシタメーカー別出荷金額推移・予測	119
(8)容量別電気二重層キャパシタ出荷数量・金額推移予測	120
①容量別電気二重層キャパシタ出荷数量推移・予測	120
②容量別電気二重層キャパシタ出荷数量構成比率	121
③容量別電気二重層キャパシタ出荷金額推移・予測	122
④容量別電気二重層キャパシタ出荷金額構成比率	123
(9)用途別電気二重層キャパシタ世界市場推移予測(数量・金額)	124
①用途別電気二重層キャパシタ出荷数量推移・予測	124
②用途別電気二重層キャパシタ数量構成比率	125
③用途別電気二重層キャパシタ出荷金額推移・予測	126
④用途別電気二重層キャパシタ出荷金額構成比率	127

#### 第IV章 EMC対策・保護部品市場の動向と展望

1. EMC・ノイズ対策国内市場の動向と展望	129
(1)EMC・ノイズ対策国内市場の動向(2008~30年度)	129
①EMC・ノイズ対策市場推移・予測(数量)	130
②EMC・ノイズ対策市場推移・予測(金額)	131
(2)各種ノイズの発生源と種類	132
(3)EMC・ノイズ対策製品の分類と動向	134
(4)メーカー別EMC・ノイズ対策製品一覧(表)	135
2. EMC・ノイズ対策世界市場の動向と展望(2008~30年度)	136
(1)EMC・ノイズ対策世界市場概況	136
(2)EMC・ノイズ対策世界市場推移予測/構成比率	137
①EMC・ノイズ対策世界市場推移予測(数量)	137

②EMC・ノイズ対策世界市場推移予測（金額）	138
③EMC・ノイズ対策市場製品別推移予測（数量）	139
④EMC・ノイズ対策市場製品別推移予測（金額）	140
⑤EMC・ノイズ対策市場構成比率（金額）	141
3. 弊社実態調査集計資料（2016～2020年度）	142
(1)EMC・ノイズ対策関連メーカー別市場動向	142
①EMC・ノイズ対策市場規模推移・予測（表）	142
②EMC・ノイズ対策市場メーカーシェア（グラフ）	143
③EMC・ノイズ対策市場メーカー別推移予測（グラフ）	144
④EMC・ノイズ対策市場製品シェア（グラフ）	145
⑤EMC・ノイズ対策市場製品別推移予測（グラフ）	146
(2)EMC・ノイズ対策関連製品別市場動向（市場概況・出荷金額・シェア）	147
①ノイズフィルタ	147
②コイル・インダクタ	149
③フェライトコア	151
④チップビーズ（ビーズコア）	153
⑤サージアブソーバ	155
⑥バリスタ（チップバリスタ）	157
⑦ノイズ対策用コンデンサ	159
⑧ノイズ抑制（吸収）シート	161
⑨サーミスタ	163
(3)製品別・メーカー別ノイズ対策市場推移予測（金額）	165
①ノイズフィルタ市場推移予測	165
②コイル・インダクタ市場推移予測	166
③フェライトコア市場推移予測	167
④チップビーズ市場推移予測	168
⑤サージアブソーバ市場推移予測	169
⑥バリスタ市場推移予測	170
⑦ノイズ対策用コンデンサ市場推移予測	171
⑧ノイズ抑制（吸収）シート市場推移予測	172

## 第V章 電子部品・デバイスメーカーの動向と展望（2016～20年度）

(1)FDK 株式会社	173
(2)エルナー 株式会社	175
(3)株式会社 大泉製作所	177
(4)岡谷電機産業 株式会社	179
(5)釜屋電機 株式会社	181
(6)京セラ 株式会社	183
(7)KOA 株式会社	185

(8) 株式会社 指月電機製作所	187
(9) 株式会社 芝浦電子	189
(10) 双信電機 株式会社	191
(11) 太陽誘電 株式会社	193
(12) TDK 株式会社	195
(13) 株式会社 トーキン	197
(14) 日亜化学工業 株式会社	199
(15) ニチコン 株式会社	201
(16) 日本ケミコン 株式会社	203
(17) パナソニック株式会社 AIS 社	205
(18) 北陸電気工業 株式会社	208
(19) 株式会社 MARUWA	210
(20) 株式会社 村田製作所	212
(21) ルビコン 株式会社	215
(22) ローム 株式会社	217
2. 電子部品・デバイス関連メーカーの動向と戦略（表）	219

【参 考】

本書での電子部品（受動部品）の内訳表

分類	品目	内訳
受動部品	コンデンサ	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ アルミ電解コンデンサ、導電性高分子アルミ電解コンデンサ tantalumコンデンサ、電装性高分子 tantalumコンデンサ 電気二重層コンデンサ、リチウムイオンキャパシタ その他コンデンサ：紙、マイカ、可変、3端子コンデンサ等
	抵抗器	固定抵抗器：薄膜チップ固定抵抗器（薄膜チップ抵抗器） 厚膜チップ固定抵抗器（厚膜、金属板、チップ抵抗器） ネットワーク固定抵抗器（ネットワーク抵抗器） その他固定抵抗器（リード付き固定抵抗器）、可変抵抗器 ※1 バリスタ（ZnOバリスタ円板形、面実装形、その他バリスタ）
	トランス	鉄心トランス、フェライトコアトランス、その他のトランス
	インダクタ	定型巻線インダクタ 非巻線インダクタ 複合インダクタ（インダクタを複数個） その他のインダクタ：バーアンテナ、フィルターコイル等
	その他	ノイズフィルタ、フェライトコア、ビーズ、水晶振動子※ 上記に該当しない受動部品（サージアブソーバ、被雷管、ESD サプレッサ、メモリスタ、メモリヒューズ等）

※1 本書では受動部品に含める

第 I 章 電子部品・デバイス市場の動向と展望（サンプル）



## 第V章 電子部品・デバイス関連メーカーの動向と展望（個票）

### 1. 電子部品・デバイス国内主要メーカーの動向と展望

※ サンプルのため以下の記載内容を省略

会社名	〇〇〇〇 株式会社
本店	
会社概要	
事業内容	
製品動向	
生産拠点	
研究／開発	
担当／販売	

#### 電子デバイス業績推移予測

（単位：百万円）

業績	2017年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	2020年度 (予測)	2021年度 (予測)
総売上高 (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
製品売上高 (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
売上割合	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%

※ 日本エコノミックセンター推定を含む電子デバイス別業績推移予測

※

業績	2017年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	2020年度 (予測)	2021年度 (予測)
コンデンサ (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
キャパシタ (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
ノイズ対策 (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
その他 (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%
合計 (対前年比)	- -%	- -%	- -%	- -%	- -%

※ 日本エコノミックセンター推定を含む

## 2018 年版 電子部品・デバイス市場の実態と将来展望

発行: 2018年5月25日 第1版  
定価: 本体価格 70,000 円+消費税  
発行人: 石澤 宜之  
編集: 株式会社 日本エコノミックセンター  
発行所: 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-11-5 3F  
株式会社 日本エコノミックセンター  
JAPAN ECONOMIC CENTER CO., LTD.  
TEL:03-3808-0611(代)  
FAX:03-3808-0617  
URL:<http://www.j-economic.co.jp>  
E-mail:[info@j-economic.co.jp](mailto:info@j-economic.co.jp)

- 《禁無断コピー・転載》 万一、落丁の場合はお取り替え致します。

Copyright(C) 2019 JEC Co.,TD.

2019 Printed in Japan

ISBN-978-4-907908-XX-X

## △▼△▼ 主要調査レポートご案内(最新版) ▼▲▼▲

～ 市場予測・将来展望シリーズ - 創エネ・蓄エネ・省エネ関連 ～ 好評発売中!

※ 価格は、すべて税抜きです。

新刊 2018 電子部品・デバイス市場の実態と将来展望 ～ コンデンサ・Pキャパシタ・EMC 対策・パワー半導体	B5 判・CD-ROM 220 頁 ¥70,000～¥110,000 2018 年 5 月刊
2018 蓄電池・キャパシタ市場の実態と将来展望 ～ 全固体電池と蓄電池 & キャパシタ市場実態予測	B5 判・CD-ROM 200 頁 ¥70,000～¥110,000 2018 年 4 月刊
2018 スマートエネルギー市場の実態と将来展望 ～ 太陽光・風力・燃料電池・バイオマス・地熱・水力	B5 判・CD-ROM 250 頁 ¥75,000～¥110,000 2018 年 3 月刊
2018 二次電池市場・技術の実態と将来展望 ～ 次世代電池・二次電池市場実態/予測・関連部材	B5 判・CD-ROM 210 頁 ¥70,000～¥110,000 2018 年 2 月刊
2018 太陽光発電市場・技術の実態と将来展望 ～ 地産地消・太陽光発電市場実態/予測・関連部材	B5 判・CD-ROM 210 頁 ¥70,000～¥110,000 2018 年 1 月刊
2018 次世代自動車市場・技術の実態と将来展望 ～ 次世代自動車・環境対応車市場予測・インフラ	B5 判・CD-ROM 220 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 12 月刊
2018 燃料電池市場・技術の実態と将来展望 ～ 燃料電池市場予測・燃料電池車・関連部材/技術	B5 判・CD-ROM 210 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 11 月刊
2018 コンデンサ市場・部材の実態と将来展望 ～ コンデンサ市場実態/予測・関連部材・応用製品	B5 判・CD-ROM 210 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 10 月刊
2017 スマートグリッド市場の実態と将来展望 ～ スマートグリッド市場実態/予測・IoT・仮想発電所	B5 判・CD-ROM 200 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 9 月刊
2017 リチウムイオン電池市場の実態と将来展望 ～ 次世代リチウムイオン電池市場予測・部材/技術	B5 判・CD-ROM 210 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 8 月刊
2017 スマートコミュニティ市場の実態と将来展望 ～ スマートコミュニティ市場予測・関連市場/関連技術	B5 判・CD-ROM 200 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 7 月刊
2017 EMC・ノイズ対策市場の実態と将来展望 ～ EMCノイズ対策市場実態/予測・技術・応用製品	B5 判・CD-ROM 200 頁 ¥70,000～¥110,000 2017 年 6 月刊
2016 スマートハウス市場の実態と将来展望 ～ スマートハウス市場実態/予測・HEMS・関連機器	B5 判・CD-ROM 200 頁 ¥70,000～¥110,000 2016 年 9 月刊

各調査レポートのお問い合わせ・お申し込みは

創業 51 周年 (Since 1966)

事業構想・企画・市場調査・出版

株式会社 日本エコノミックセンター

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番5号 日本橋吉泉ビル 3F

Tel: 03-3808-0611 / Fax: 03-3808-0617

www.j-economic.co.jp / [mail@j-economic.co.jp](mailto:mail@j-economic.co.jp)

## 2018 電子部品・デバイス市場術の実態と将来展望（第一版）

～ コンデンサ・キャパシタ」・emc 対策/保護部品・パワー半導体・LED ～

購入申込書

申込日：2019 年 月 日

※ 以下の定価はすべて税抜き価格で、別途消費税が加算されます。

購入される商品の口にチェックして下さい

- B5 判+CD タイプ(PDF ファイル) 定価:90,000 円
- プレミアム CD(PDF+Excel ファイル) 定価:90,000 円
- B5 判 220 頁 定価:70,000 円
- CD タイプ 220 頁 定価:70,000 円
- B5 判+プレミアム CD 定価:110,000 円

※ 上記以外に、A4 タイプ、章単位 CD などニーズに対応した商品を提供しております

☆ 企画書・目次・サンプル(PDF)は、HP <http://www.j-economic.co.jp> でご確認ください。

ー お問い合わせ、お申し込みは、Tel (03-3808-0611) / Fax (03-3808-0617) まで

※ 下記の担当部署までお気軽に連絡して下さい。(平日:9:00 ~ 17:00)

御社名		TEL :
所在地	〒	FAX :
部署名		御名前
御役職		
通信欄		Mail

※ ご請求書は、資料発送時に同封致します。ご記入頂きました個人情報は、新刊案内（メール含む）のご案内をさせて頂く場合がございます。お客様の個人情報を第三者に提供する事はございません。ご注文は弊社 HP からご注文できます。

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-11-5 日本橋吉泉ビル 3F

株式会社 日本エコノミックセンター 開発部 / 調査部